

# 福岡県は、災害リスク予測システムを導入します。

頻発化する災害に対する初動対応の迅速化のため、災害リスク予測システムを導入します。(県、市町村、消防本部)

**15時間先まで予測し可視化**された降雨による被災リスクを、  
市町村・消防本部における各種災害対応業務でご活用ください。

災害対応における業務課題(過去のアンケートより)

職員の異動で...

**人員／経験不足**

これまであまり災害がなく...

**気象状況の把握**

もっと先のリスクを知りたい

**避難指示等の判断**

どの程度悪い状況？

**いつ？**

避難所はいつからいつまで開設...？

**どこで？**

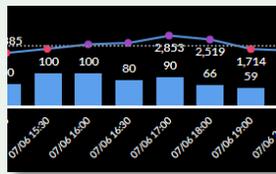
夜間にひどくなるかも...

**どのくらい？**

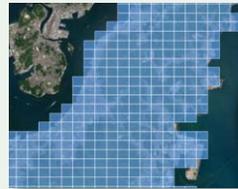
地域の被災リスクを「避難推奨レベル(土砂/河川)※」として可視化

気象庁の予測雨量から  
...被災リスクを自動で算出！

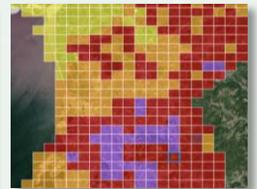
- ✓ 人員／経験不足
  - ✓ 気象状況の把握
  - ✓ 避難指示等判断
- 誰でも直観的に傾向を把握できる補助(参考)情報※



**いつ？**  
15時間先まで予測



**どこで？**  
最小500m単位



**どのくらい？**  
色分けで直観的

地域の様々な特性を考慮したリスク算出

避難推奨レベル(被災リスク)の色分けは

過去の災害情報

土壌の性質

社会的環境  
(孤立可能性地域、避難所が遠いなど)

などを考慮した**独自基準**です。

人による分析だけでなく、AIを活用した学習(地質特性等)を用いた、定期的な基準の見直しを予定しています。

過去の災害情報を活かした防災へ

災害リスク予測システムでは、これまであまり利用されてこなかった「過去の災害情報」を活用できます。



予測精度向上のため、漏れなく防災情報システムへの『箇所別災害報告』の入力をお願いします。

既存システムとの連携

福岡県防災情報システムと連携し、「避難推奨レベル(土砂/河川)」のGISレイヤとして提供することを予定しています。

今後の改修予定(検討中含む。)

- ▶ 予測情報を基にした避難所開設 避難指示等 業務支援機能
- ▶ リスクの通知(お知らせ)機能
- ▶ 入力した災害の予測システムへの自動取込機能



【参考】システム画面イメージ



※避難推奨レベルは、土砂/河川災害の発生自体を予測するものではなく、それら自然現象による被災リスク(危険度)の指標です。  
 ※本リスクは、気象庁の降雨予測や福岡県の災害実績を基に、県が独自に算定するリスクの傾向を示すものです。情報活用の際は、防災気象情報等と合わせて総合的にご判断をお願いします。  
 ※災害リスク予測システムによる予測は、県、市町村、消防本部等の災害対応機関のみで使用することを想定しており、一般公表する予定はありません。県民など外部へ公表しないようご注意ください。